

# 田原公民館報

平成26年  
11月号



発行人 公益財団法人 田原市民生涯学習財団  
〒1078-1 奈良市若荷町1078-1  
TEL 81-0888  
発行責任者 泉森 由貴

## 「いろいろ」

館長 泉森 由貴

奈良公園を横切って通勤している私にとって、秋はすこし困った季節です。休日平日を問わず大渋滞が起こり、車が全く前に進まないのです。見方を変えれば、それだけたくさんの人を虜にする秋の奈良は魅力的だということでしょう。正倉院展は有名ですが、色づいた木々や山々の風景を愛でるために奈良公園は多くの観光客で賑わいます。特に浮御堂、鷺池から飛火野あたりの紅葉は絶景です。渋滞の原因の一つはドライバーがその景色に見とれてしまうからかもしれません。

さて、皆さんお勧めの秋が感じられる田原はどこでしょうか。先日、田原やま里博物館の協力のもと、やま里絶景ウォークという事業を実施しました。景色の良さも田原の魅力の一つです。高原で、すり鉢状になった地形は少し高台に登ると空が広く地域全体が見渡せます。日本には借景という言葉がありますが、田原全体で互いの景色を共作しているようです。ぜひ紅葉のスポットがあれば教えてください。個人的には中之庄町の天神社の森の入口にある紅葉が色づいていくのが楽しみです。かつて田原八景というのがあったと聞いていますが、普段当たり前のように見過ごしている景色を切り取ってみるのも良いかもしれません。

ところで、10月8日の皆既月食をご覧になられましたか。標高400mから望む月は空気の澄んだ季節も手伝って平地より綺麗に浮かんでいるように見えました。名月も田原の景色のひとつかもしれませんね。



来る11月8日(土)9日(日)には田原の文化の祭典「田原なんでも文化祭」が行われます。普段公民館活動をされている方以外にも広く出展を呼びかけています。田原地域のみなさんによる何でもありの文化祭です。新しい学びを見つけにどうぞ来館ください。奈良では11月16日(日)が紅葉のベストシーズンだと言われていますが、田原は季節を先取りしています。正暦寺や奈良公園も良いですが、冬支度が始まる前のここ田原の秋をたくさんの方に感じに来てほしいものです。田原公民館で賑やかな学びの秋を体験しましょう。

### 主催講座「田原ファン倶楽部」終了!

田原ふる里環境保全向上活動協議会と共催で「田原ファン倶楽部」を開催いたしました。地区外からのご家族向けの企画で、田植え体験、鱒釣り、稲刈り、やま里博物館での体験と千本餅つきなど、ここ田原から体験できることを4回にわたって実施しました。18組50人の参加者は田原のどんな魅力を感じてくれたのでしょうか。皆さんの声をお届けします。

保護者の声 受講生 上林 厚子さん

幼いころ、家の手伝いをさせられ、思いのほかの重労働に辟易としながらも、その時に食べた青空の下でのお弁当のおいしかったことは今でも忘れられません。野山を駆け巡って夢中で遊んだことも思い出します。子どもたちにも何かを伝えたいという思いで参加しました。

よかったー労働、どろんこ遊び、虫や小動物とのふれあい、おいしいご飯やお餅を食う子どもたち。若いスタッフの方々の情熱と地元の方々のホスピタリティのおかげで貴重な体験をさせていただきました。ありがとうございました。田原の季節の風を感じにまた来ます。

子どもたちの声 ○田植えで地面がつかめたくて気持ちよかったです。○とても楽しかったです。公民館でいろいろたいけんができるし、お友達にもあえるからです。他にもいろいろたいけんしたいと思います。○田植えや稲刈りなどいつもできないことができてよかったです。マスがおいしかったです。ありがとうございました。○すごく楽しかったです。田植えが一番たのしかったです。ますのバー



千本餅つき。最後に持ち上げます。せーの。



新米をかまどで炊きます。はじめチロチロ...



釣れた! 釣れた! 早くバケツを元気な鯉があげられます。



けがをしないように丁寧に刈り込みます。

アンケートよめ)



いが栗を初めて剥きました。つやつやでキレイ!

ベキューもおもしろかったです。○お茶のたいけんは楽しかった。こんどはどうげいがしたい。他にはフルーツがりなどもしたい。○工作や米など色々あったのしかったです。○田植え稲刈りとうげいができて来てよかったです。○またきたいです。○くりひろがたのしい。○ねんどでおさらをつくるのがたのしかったです。○とうげいはさいしよはむずかしかったけど、あとからかんたんにできました。○ねんどをさわられてよかったです。○おもちがおいしかったです。たのしかったです。○ねんどもじょうずにできたり、おもちもいっぱいおかわりをして、もうせんぶたのしかったです。○ステンドグラスがたのしかったです。おもちがおいしかったです。○たのしかったです。○イスのほかにロボットをつくった。おもしろかったです。カメつくって、おもちたべて、くりひろがたのしかったです。○ステンドグラスがうまかったです。おもちもつきたてがおいしかったです。○おちやいのいえがすごかった。





取材：平古力三  
写真：泉森由貴

第7回は「りんご園 窪田」の館長 窪田 弘さんの登場です。

大きく実ったりんごが田原やま里市場に出はじめました。その「りんご園 窪田」の弘館長さんのお宅に9月9日お伺いしました。▼今、出荷の真っ最中ですか。●そう

です。早生のつがるです。▼博物館の案内には10年間の悪戦苦闘を経てとあります。●そんな苦労があったのですか。●もう15年程前になりましたが我が家の茶畑のあと



りんごの樹を10本ほど植えました。5年ほどはどうしても葉が落ちてしまい本当に考え込みました。ところが偶然、7年目に滋賀県へゴルフに行った帰りの鹿深の森で、車窓からりんごの実が目飛び込んできました。すぐ車を降りて確認し、早速訪問しました。やはり、青森県から滋賀県にいられた方のりんご園でした。色々お話を聞いて、それから3年、計10年の歳月がたちました。▼ところで館長さんは今も週6日もお勤めされているのですか。●実は、りんご果実は枝の角度が60度以上の角度があると実が付きにくいので一本一本、枝を引っ張っ

て角度調整します。そうすると花が咲き実が付き重みで枝が下がってきます。それにりんごは一年枝には実をつけません。二年三年枝で初めて実がつかれます。現在130本の樹ですから害虫駆除の散布時期も気候によって変わってきます。また、摘果作業をして果実8000個の袋付けも手間がかかります。果実に優しく帽子をかぶせるように早朝5時から6時半ごろまで半月間で終了しなければなりません。▼それは大変ですね。●3人ほど助っ人に来てもらっていますよ。▼生産だけでなくりんごの商品化も考えておられますか。●皆さんにお勧めしているのは早生のつがるしかできない「りんごシャーベット」です。お家の冷凍庫に入れるだけで、スプーンですくって食べられます。また我が家のカレーはりんごごたつぷりのカレーですよ。子ども達にも大好評です。そして、アップルパイやインド料理など、メニューにあった品種を作っています。▼春にはりんごの花見もできるのですか。●綺麗ですよ。4月20日から5月の連休は、淡いピンクのつぼみから白い花が咲きとても美しい山になります。ちょうど小高い丘の茶山に、バンガローを建てると最高の場所があって、360度田原のパノラマが見られます。ここでりんごメニューのお店をすればとても素敵だと思っています。▼田原やま里博物館としても、りんごの夢は広がりますね。●オーナー制のりんごの樹も考えています。一本の樹で9月はつがる、10月は静香、王林、11月は富士と数種類のりんごができるのときと喜ばれます。また田原やま里市場の中に案内所を開いて四季折々の魅力を発信したいものです。

主催事業「田原やま里絶景ウォーク」を開催しました。

10月16日、田原やま里博物館やボイスの協力のもと、田原地区の絶景をめぐるウォークキング講座を開催しました。参加された受講生の方に次のような感想を伺いました。

絶景ウォークに参加して

受講生 森井 明さん

絶好の日和に恵まれ、素晴らしい秋の日を満喫することが出来ました。

今回は「絶景」を売りものにした企画と思われますが、間違いなく本物でした。昼食場所に選ばれた絶景ポイントに於ける野点には感動しました。素晴らしい景色を観ながら、風流な野点でいただくお茶の味は格別なものでした。各ポイントでは地元の方に説明頂き、太安萬侶のみでなく稗田阿礼に関することや「殯の森」の撮影の様子、さらには林業関係の索道が京終まで敷設されていたことなど、知らなかったことを教えてもらいました。

今回の田原やま里絶景ウォークで、こんなに近い所に季節の移ろいを感じることが出来る素敵なたまらがあることを知り、ポケットが一つ増えた気がします。また公民館と地元の方々の連携の良さにも感じました。ご尽力頂いた方々に感謝します。



日笠町 殯の森撮影地です



中貫町絶景ポイントで野点を体験しました

都祁保健センターより がん検診のお知らせ

特定検診 胃がん・肺がん・大腸がん検診を実施します。  
日時：12月8日(月)9日(火)午前中  
切：11月20日(木)  
場所・問合せ・申込み：奈良市都祁保健センター  
TEL0743-82-0341  
※40歳から74歳で国民健康保険に加入されている方は特定検診と各種がん検診を同時に受けることができます。



「田原なんでも文化祭」においでください  
◇11月8日(土)  
◇11月9日(日)  
2日間にわたって開催される皆さんの普段の活動の成果発表の場です。  
今月号の館報に別紙で折り込みされているカラーのチラシに詳細が掲載されています。皆さんお誘い合わせのうえ、ご来館してください。お待ちしています。



11月の公民館関係行事とお知らせ

- 2日(日) 環境美化推進運動 (8:15~正午)
- 8日(土) 第7回 TAWARAキッズ (お菓子作りとふるまい)
- 8日(土) 田原なんでも文化祭 (バザー、紙芝居等)
- 9日(日) 田原なんでも文化祭 (学習発表、ふるまい等)
- 9日(日) 防災訓練 (ほっとステーション 9時~)
- 12日(水) 第9回 チャレンジ和太鼓
- 15日(土) プチ田舎暮らし  
-串柿としめ縄- (串柿づくり)
- 20日(木) プチ田舎暮らし  
-田舎のほせき- (亥の子餅づくり)
- 26日(水) 第10回 チャレンジ和太鼓 (最終回・発表)
- 28日(金) 第6回 老春塾 (ゴミ減量キャラバンと食事と生活の話)